

令和8年度病害虫防除指導情報 第1号

作物名：ねぎ 病害虫名：べと病

ねぎのべと病の発生が増えています。
ほ場をよく観察し、薬剤防除を徹底してまん延を防止しましょう。

1 発生状況

- (1) 7月中旬の巡回調査では、発生地点率は平年より高く、発生量は平年よりやや多い状況である。また、県南地域の一部で発生が多いほ場が見られている。
- (2) 最近の天候は曇りや雨の日が多く、東北地方の1か月予報（7月16日仙台管区気象台発表）では、向こう1か月の天候は平年と同様に曇りや雨の日が多いと予想されており、今後の発生の拡大が懸念される。

表1 7月中旬巡回調査におけるべと病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査 地点数	発生程度別地点率 (%)					発生地点 率 (%)	発病株率 (%)
				甚	多	中	少	無		
7月中旬	津軽	本年	7	0	0	0	28.6	71.4	28.6	1.7
		前年	6	0	0	0	0	100	0	0
		平年	11	0	0	2.0	2.8	95.2	4.8	0.5
	県南	本年	9	0	0	22.2	33.3	44.4	55.6	4.7
		前年	10	0	0	0	0	100	0	0
		平年	21	4.5	3.5	7.3	22.9	61.7	38.3	6.6
	県計	本年	16	0	0	12.5	31.3	56.3	43.8	3.4
		前年	16	0	0	0	0	100	0	0
		平年	32	2.9	2.3	5.5	15.8	73.6	26.4	4.4

注) 発生程度：発病株率 甚 51以上、多 31～50、中 11～30、少 1～10



写真1 ベと病発生ほ場



写真2 ベと病斑

2 防除対策

- (1) ベと病は発生が多くなってからの薬剤防除では効果が劣るため、ほ場をよく見回り発生初期の防除を徹底する。発生が認められていないほ場でも予防散布を行う。
- (2) 今後、急激にまん延する可能性があるため、発病株が見られた場合は、直ちに治療効果のある薬剤（ジメトモルフ剤、シモキサニル剤、メタラキシル剤、ベンチアバリカルブイソプロピル剤等）を散布する。なお、薬剤の使用時期（収穫前日数）には十分に注意する。

- (3) 薬剤は必ず展着剤を加用し、葉先から株元まで十分付着するように散布する。
- (4) 同一系統の薬剤は連用を避け、作用機構の異なる薬剤をローテーションして散布する。FRAC コードが4、11、27、40、45、49 の薬剤は、耐性菌出現回避のため連用しない。

表2 ねぎのべと病に登録のある薬剤（令和8年7月10日現在）

農薬の名称	FRAC コード	有効成分	希釈倍数 使用方法	使用時期	本剤の 使用回数	各成分の 総使用回数
ユニフォーム粒剤	4	メタラキシルM	9kg/10a	土寄せ時 但し、 収穫45日前まで	1回	メタラキシルM 5回以内
	11	アゾキシストロビン				アゾキシストロビン5回以内（粒剤は1回以内、水和剤は4回以内）
リドミルゴールドMZ	4	メタラキシルM	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	メタラキシルM 5回以内
	M03	マンゼブ				マンゼブ 3回以内
フォリオゴールド	4	メタラキシルM	800～ 1000倍	収穫14日前まで	3回以内	メタラキシルM 5回以内
	M05	T P N				T P N 4回以内
レーバスフロアブル	40	マンジプロバミド	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	マンジプロバミド 2回以内
オロンディスウルトラSC	40	マンジプロバミド	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	マンジプロバミド 2回以内
	49	オキサチアビプロリン				オキサチアビプロリン 2回以内
フェスティバル水和剤	40	ジメトモルフ	2000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ 3回以内
フェスティバルC水和剤	40	ジメトモルフ	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ 3回以内
	M01	塩基性塩化銅				銅：－
ザンプロDMフロアブル	40	ジメトモルフ	1500～ 2000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ 3回以内
	45	アメトクトラジン				アメトクトラジン 3回以内
プロポーズ顆粒水和剤	40	ベンチアバリカルブイソプロピル	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ベンチアバリカルブイソプロピル 3回以内
	M05	T P N				T P N 4回以内
ベンチアバリカルブイソプロピル・マンゼブ水和剤*	40	ベンチアバリカルブイソプロピル	750～ 1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ベンチアバリカルブイソプロピル 3回以内
	M03	マンゼブ				マンゼブ 3回以内
ベトファイター顆粒水和剤	40	ベンチアバリカルブイソプロピル	2000倍	収穫14日前まで	3回以内	ベンチアバリカルブイソプロピル 3回以内
	27	シモキサニル				シモキサニル 4回以内
ダイナモ顆粒水和剤	21	アミスルブロム	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	アミスルブロム 4回以内
	27	シモキサニル				シモキサニル 4回以内
ランマンフロアブル	21	シアゾファミド	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	シアゾファミド 4回以内
メジャーフロアブル	11	ピコキシストロビン	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ピコキシストロビン 3回以内
アミスター20フロアブル	11	アゾキシストロビン	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	アゾキシストロビン 5回以内（粒剤は1回以内、水和剤は4回以内）
アミスターオブティフロアブル	11	アゾキシストロビン	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	アゾキシストロビン 5回以内（粒剤は1回以内、水和剤は4回以内）
	M05	T P N				T P N 4回以内
ダコニール1000	M05	T P N	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	T P N 4回以内
ヨネボン水和剤	M01	ノニルフェノールスルホン酸銅	500倍	収穫7日前まで	4回以内	ノニルフェノールスルホン酸銅 4回以内
マンゼブ水和剤*	M03	マンゼブ	600倍	収穫14日前まで	3回以内	マンゼブ 3回以内
テーク水和剤	3	シメコナゾール	600倍	収穫14日前まで	3回以内	シメコナゾール 3回以内
	M03	マンゼブ				マンゼブ 3回以内

* ベンチアバリカルブイソプロピル・マンゼブ水和剤：ベネセット水和剤、カンパネラ水和剤

* マンゼブ水和剤：ジマンダイセン水和剤、ペンコゼブ水和剤

農林水産省「農薬情報」 https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/
 農林水産省「農薬登録情報提供システム」 <https://pesticide.maff.go.jp/>
 FRAC 農業用殺菌剤作用機構分類の最新版はクロップライフジャパン（旧農薬工業会）
 ホームページ (<https://www.croplifejapan.org/activity/mechanism.html>) を参照。

当情報は青森県農業・就農情報サイト「農ナビ青森」(<https://www.nounavi-aomori.jp/>) に掲載しています

【この情報に関する問合せ先】

担当：総括主幹 鈴木 千秋

030-0113 青森市第二問屋町 4-11-6

TEL:017-729-1717/FAX:017-729-1900